

ガス給湯器

取扱説明書（保証書付）

型式名

GQ-1639WE

まずはじめに

ご使用前に

使いかた
リモコンがある場合

使いかた
リモコンがない場合

必要なとき

困ったとき

ご参考



ごあいさつ

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
なお、別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。
- 保証書(裏表紙)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

危険

ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
3. 販売店または、もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する



ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない

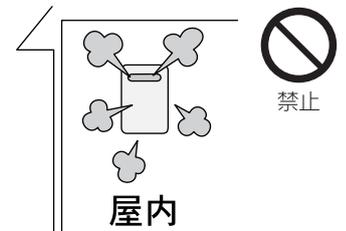


火や火花で引火し、火災の原因になります。



屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。



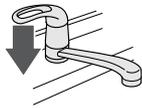
警告

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う



必ずおこなう

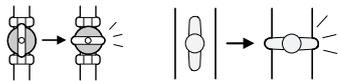
1. 給湯栓を閉める



2. 【リモコンがある場合】

運転スイッチを「切」にする

3. ガス栓・給水元栓を閉める



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

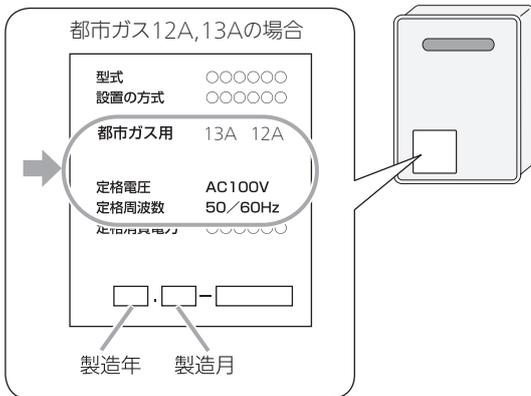
使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P30~33)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



必ずおこなう



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、弊社窓口にご連絡してください。

【リモコンがある場合】

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない



禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

子供を浴室で遊ばせない

子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。



禁止

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

思わぬ事故や故障の原因になります。



分解禁止

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、弊社窓口



必ずおこなう

安全に使用していただくため。

浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。



高温注意

【リモコンがある場合】

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。



【リモコンがない場合】

シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため。

機器本体やガスの配管、排気口などに乗ったりして、無理な力を加えない



禁止

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

警告

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。



ぬれ手禁止



感電注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



必ずおこなう

電源プラグのホコリは定期的に取り除く

ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ずおこなう

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。



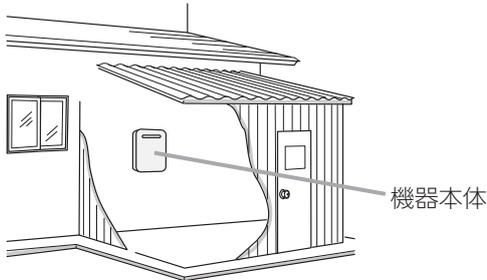
禁止

感電、ショート、火災の原因になります。

増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)



禁止



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない



禁止

火災の原因になります。

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない



禁止

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

【リモコンがある場合】

お風呂にお湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる



必ずおこなう

優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします。

【リモコンがある場合】

お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない



禁止

浴室リモコンで温度を設定しても、お湯はり中に台所リモコン側に優先を切り替えると、台所リモコンで設定した給湯温度でお湯はりします。台所リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

燃えやすい物をまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)



禁止

火災の原因になります。

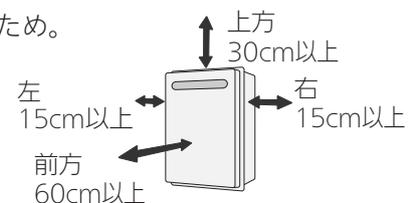


燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)



必ずおこなう

火災予防のため。



外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに機器本体が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない



禁止

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発点火の原因になります。

⚠️ 注意

必ずアースする

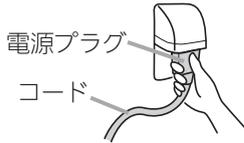
機器が故障した場合、感電の原因になります。アースがされていない場合は、販売店にご相談ください。



アースする

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



必ずおこなう

給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。



禁止

使用中や使用后しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。



接触禁止

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合は、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。



必ずおこなう

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



必ずおこなう

子供を機器の周囲・直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。



禁止

乾電池に関する注意(取り替え機器についてのお願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。

もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

太陽熱温水器との接続注意

太陽熱温水器との接続は可能ですが、高温のお湯が出るなど、やけど予防のため、混合水栓が必ずおこなう付いていることを確認してください。



必ずおこなう

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く
(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。
※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。



断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温で使用ください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。

故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

【リモコンがある場合】

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。

また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。

(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、弊社窓口に確認してください)

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

凍結による破損を予防する(☞P24～25)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると、異常着火や不完全燃焼により、機器の故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする

(☞P26)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

停電すると、運転が停止します

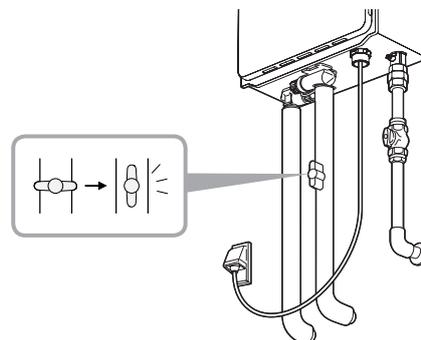
使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

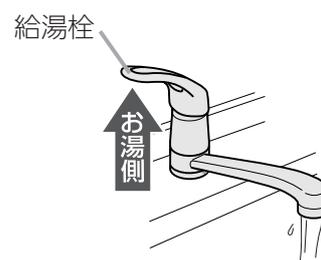
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

- 1 給水元栓をゆっくり開け、すべての水抜き栓から水漏れがないか確認してから、給水元栓を全開にする
(水抜き栓の位置▶P26)

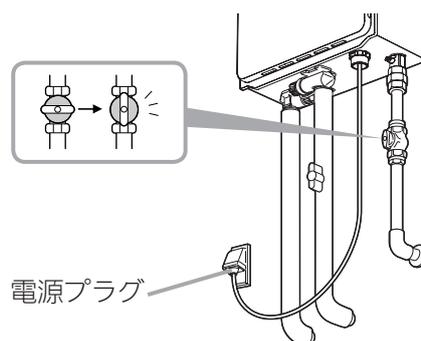


- 2 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める



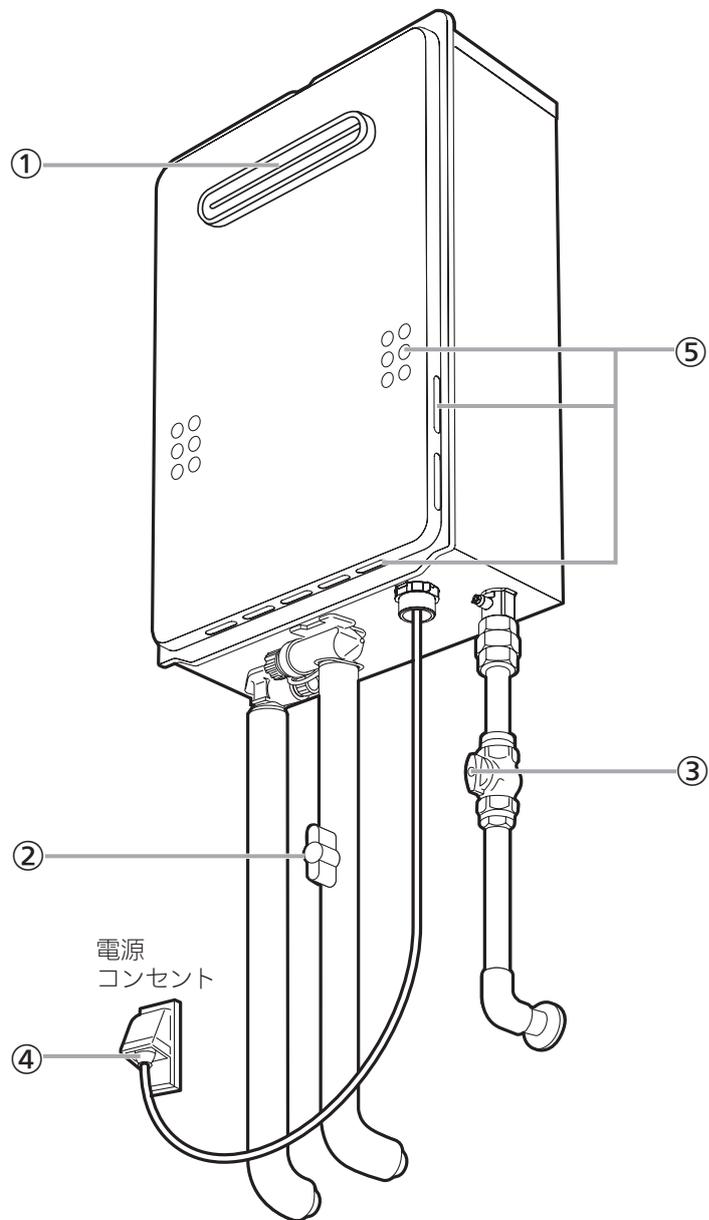
- 3 ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する

ぬれた手でさわらない



各部のなまえとはたらき(機器本体)

イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

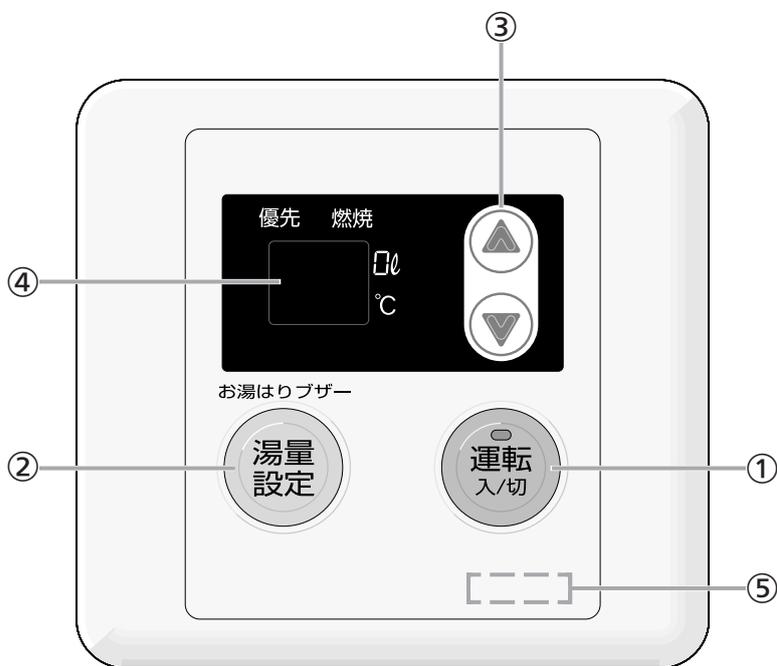


- ① 排気口
燃焼した排気ガスを出します。
- ② 給水元栓
- ③ ガス栓
- ④ 電源プラグ
- ⑤ 給気口
燃焼用の空気を吸い込みます。

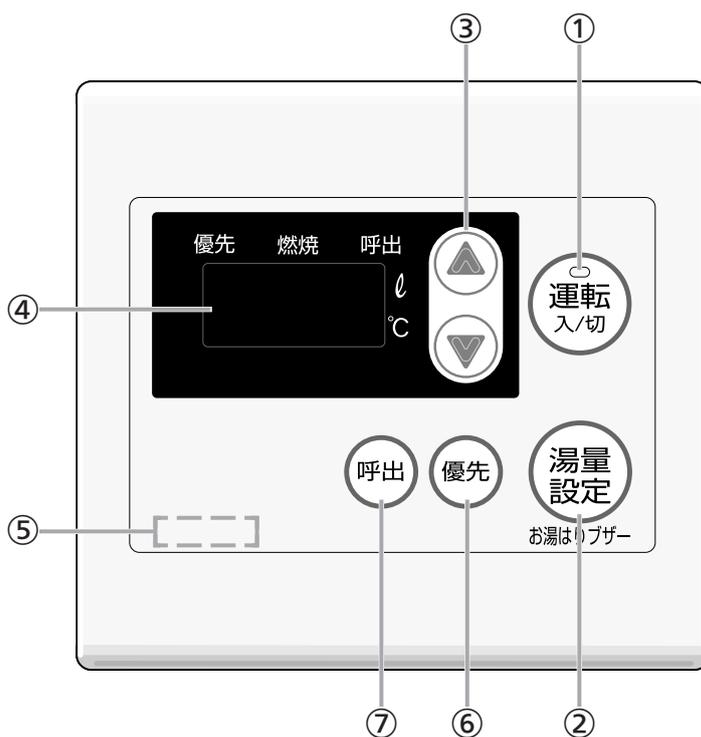
各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

- スイッチ部 ● スイッチを押すと操作音が鳴ります。

【台所リモコン】 リモコン品名：RC-7606M



【浴室リモコン】 リモコン品名：RC-7606S



① 運転スイッチ・ランプ(緑)
運転の入・切に。

② 湯量設定スイッチ
お湯はり湯量の設定に。(☞P18)

③ 設定スイッチ
・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(☞P16)
・お湯はり湯量の設定に。(☞P18)
・表示の節電の設定を変更するときに。(☞P22)

④ 表示画面

⑤ リモコン品名

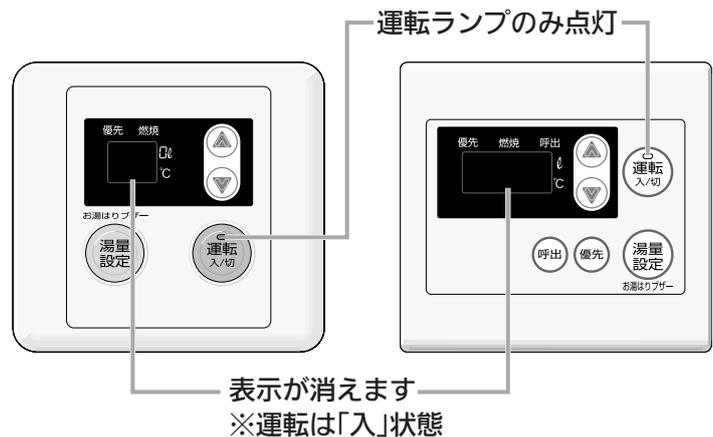
⑥ 優先スイッチ
給湯温度スイッチを押しても給湯温度が変更できない場合、このスイッチを押してください。(☞P17)

⑦ 呼出スイッチ
浴室から台所を呼び出したいときに。(☞P21)

表示の節電

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分たつと、右のようになります。

- お湯を使ったりスイッチを押すと、「表示の節電」を解除します。
- 呼出スイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。
- 給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、「表示の節電」はしません。

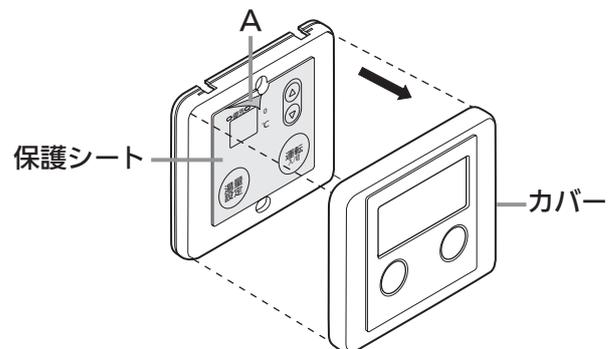


使いかた
リモコンがある場合

台所リモコンの表面の保護シートは取り外せます

保護シートを外す場合は、下記の手順でおこなってください。
(保護シートは外してある場合もあります)

1. カバーを外す。
2. リモコンのプレート表面の保護シートを右図 A部分よりはがして取り外す。
3. カバーを元どおり取り付け。



● その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

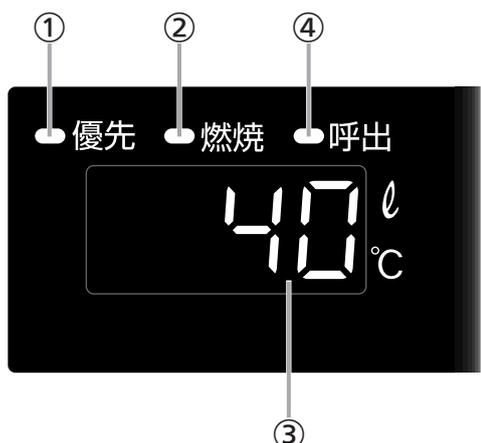
各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

● 表示画面 ● 下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

【台所リモコン】 リモコン品名：RC-7606M



【浴室リモコン】 リモコン品名：RC-7606S



① 優先ランプ(オレンジ)

このランプが点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。(☞P16,17)

② 燃焼ランプ(赤)

給湯・シャワーや、お湯はりなど、燃焼中に点灯します。

③ 給湯温度表示

お湯はり湯量表示

お湯はり湯量の設定中に点滅します。

故障表示

不具合が生じたとき、故障表示をします。(☞P33)

④ 呼出ランプ(緑)

浴室から台所を呼び出すと点灯します。(☞P21)

● その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

お湯を出す

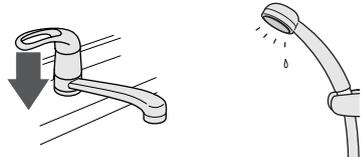
【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1  を「入」にする</p>	<p>点灯  確認</p> <p>(例：40°C)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●  ランプ点灯。 ● 現在の給湯温度を表示します。
<p>2 給湯栓を開ける またはシャワーを出す</p> 	<p>燃焼中点灯 </p>	
<p>● お湯を止めたいとき</p>		
<p>3 給湯栓を閉める またはシャワーを止める</p> 	<p>消灯 </p>	

<p> 警告</p>	<p> シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する</p>	<p> 警告</p>	<p> シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない</p>
<p>60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。 やけど予防のため。</p>		<p>高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。</p>	

お湯の温度を調節する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

1  を「入」にする
 または
 が点灯していることを確認する
 (点灯していないときはP17)


 (例：40°C)

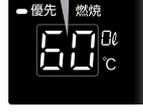
●  ランプ点灯。
 ● 現在の給湯温度を表示します。

2  で調節する


 (例：42°C)

● お湯の温度の目安 ●

										(°C)		
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など				高温	

<60°C 設定時の表示例>
 約10秒間点滅→点灯


- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。
- サーモスタット付混合水栓の場合は、リモコンの給湯温度をご希望の温度より約10°C高く設定すると、ちょうどよくなります。

 警告		シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。		

リモコンがある場合

お湯の温度を調節できないときは<優先切替>

【浴室リモコン】



【台所リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● 浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先 を押して
優先 を点灯させる



(表示例)

- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 再度 優先 を押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

● 台所リモコンで温度調節ができないとき

運転入/切 をいったん「切」にし、
再度「入」にして
優先 を点灯させる



(表示例)

- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 運転が停止するため、ご注意ください。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの 優先 で切り替えてください。



警告 シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。

このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには **優先** が点灯します。

■ 運転入/切 を「入」にしたリモコンが優先になります。

■ 浴室リモコンの 優先 で、リモコンの優先を切り替えることができます。

使いかた
リモコンがある場合

お風呂にお湯はりをする

【台所リモコン】



【浴室リモコン】

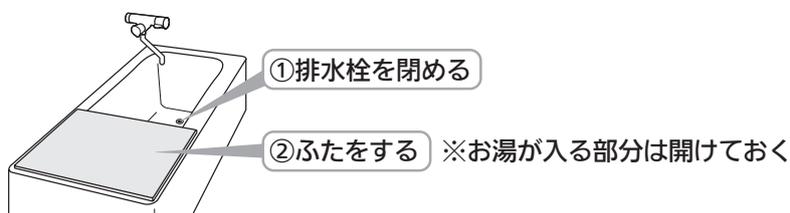


お湯の量を設定しておく、その量になったときにリモコンのブザーが鳴ってお知らせします。
(お湯は自動的に止まりません)

★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

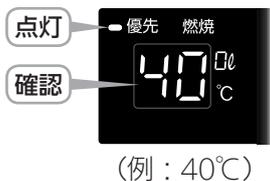
準備



1



を「入」にする



(例：40°C)

- 運転入/切 ランプ点灯。
- 優先側のリモコンの給湯温度でお湯はりします。必ず優先側の給湯温度を確認してください。

【お湯はり温度を調節する場合】



で調節する



(例：41°C)

【お湯はり湯量を調節する場合】

お湯はりブザー

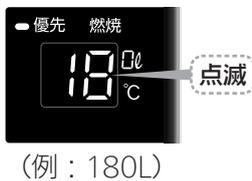


を押し、

湯量表示が点滅している間に



で調節する



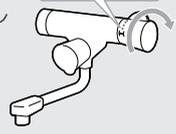
(例：180L)



(例：160L)

- 40L～260L(20Lきざみ)、300L、350L、400L、990L(ブザーなし)の値で調節できます。(目安の量)
- 約10秒後、給湯温度表示に変わります。

警告	!	お風呂にお湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる
優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします。		
警告	⊘	お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
浴室リモコンで温度を設定しても、お湯はり中に台所リモコン側に優先を切り替えると、台所リモコンで設定した給湯温度でお湯はりします。台所リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。		

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>2 給湯栓を開ける 【お湯はり開始】</p> 	<p style="text-align: center;">燃焼中点灯</p> 	<ul style="list-style-type: none"> サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。  <p>中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。</p>
<p>3 設定した量が入ると ブザー(ピピッ音)が鳴って お知らせするので・・・</p> <p>給湯栓を閉める 【お湯はり完了】</p> 	<p style="text-align: center;">消灯</p> 	<ul style="list-style-type: none"> お湯はり湯量を990Lに設定している場合、ブザーは鳴りません。

使いかた
リモコンがある場合

● お湯はり温度の目安 ●

(°C)											
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう						あつめ		

※60°Cの設定もできますが、やけどのおそれがありますので、設定しないでください。

- お湯はり温度と給湯温度は同じです。
- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

リモコン操作音を消す(鳴らす)

【例：台所リモコン】



- リモコン操作音を鳴らないようにしたり、鳴るようにしたりできます。(初期設定(工場出荷時)=鳴らす)
- 台所リモコン・浴室リモコンそれぞれで設定してください。

★台所リモコンで説明します★

操作	お知らせ
1  を「切」にする	
2  を約5秒以上押す	<ul style="list-style-type: none">●  ランプ点灯。● 「リモコン操作音を消す」設定にした場合は、変更できても音は鳴りません。● 「リモコン操作音を鳴らす」設定にした場合は、変更できると「ピッ」と鳴ります。

● リモコン操作音を消しても、呼び出し音(☞P21)とお湯はりブザー(☞P18~19)は鳴ります。

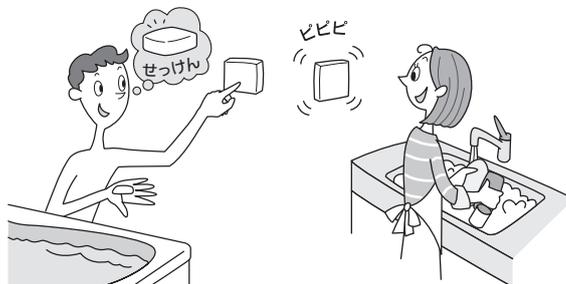
リモコンがある場合で、台所リモコン・浴室リモコンの両方が設置されているとき

浴室から台所リモコンのブザーを鳴らす＜呼び出し＞

【浴室リモコン】



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



操作

お知らせ

1 **呼出** を押す

- **運転入/切** の「入」「切」に関係なく、使用できます。
- **呼出** ランプ点灯→消灯。
- ブザーが鳴って呼び出します。
- 押し続けると、手を離すまでブザーが鳴り続けます。

使いかた
リモコンがある場合

● リモコン操作音 (P20) を消しても、呼び出し音は鳴ります。

表示の節電の設定を変更する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



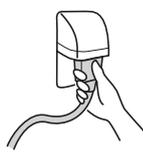
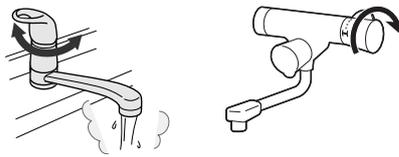
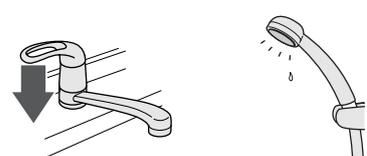
★台所リモコン・浴室リモコンそれぞれで変更してください★

台所リモコン		浴室リモコン	
操作	操作後の画面	操作	操作後の画面
<p>1</p> <p>を「切」にする</p>		<p>1</p> <p>を「切」にする</p>	
<p>2</p> <p>お湯はりプザー</p> <p>を約2秒間押す</p>	<p>点滅</p> <p>(例：31 (表示の節電する))</p>	<p>2</p> <p>を約2秒間押す</p> <p>お湯はりプザー</p>	<p>点滅</p> <p>(例：31 (表示の節電する))</p>
<p>3</p> <p>31(する) 30(しない)</p> <p>で設定を変更する</p>	<p>(例：30 (表示の節電しない))</p>	<p>3</p> <p>on(する) oF(しない)</p> <p>で設定を変更する</p>	<p>(例：30 (表示の節電しない))</p>
<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> そのまま機器を使用する場合は <p>を「入」にする</p> <ul style="list-style-type: none"> 機器を使用しない場合は、約30秒放置する 		<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> そのまま機器を使用する場合は <p>を「入」にする</p> <ul style="list-style-type: none"> 機器を使用しない場合は、約30秒放置する 	

お湯を出す／お湯の温度を調節する



お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。

操作	お知らせ
<p>準備 電源プラグを電源コンセントに差し込んでいるか確認する</p> 	
<p>1 給湯栓を開ける またはシャワーを出す</p> 	
<p>2 混合水栓でお湯の温度を調節する</p> 	
<p>3 使用後は給湯栓を閉める またはシャワーを止める</p> 	<ul style="list-style-type: none">● 通常電源プラグは差し込んだままで、抜く必要はありません。

リモコンがある場合

使いた

リモコンがない場合



警告

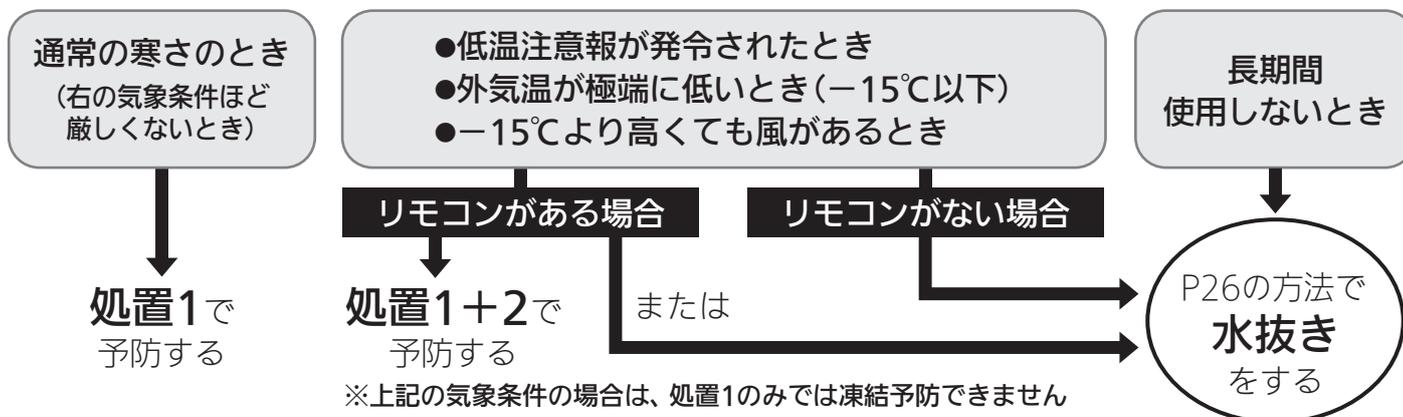


シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する

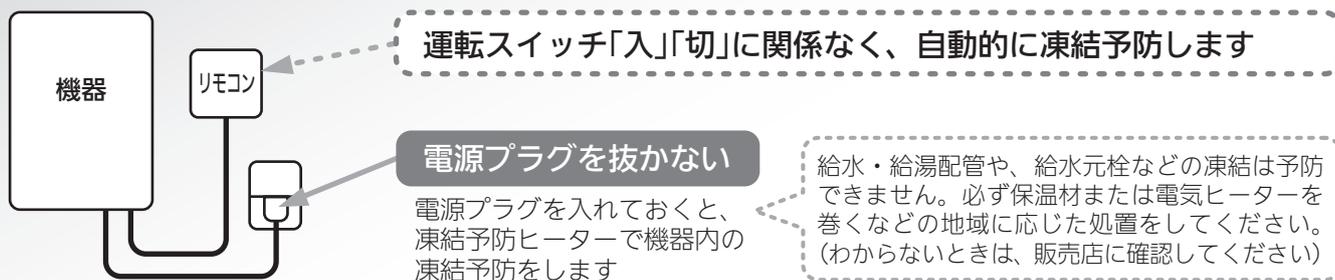
やけど予防のため。

凍結による破損を予防する

<p>お願い</p>	<p>凍結による破損を 予防する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。 ●凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。
-------------------	--------------------------	---



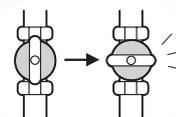
処置1 凍結予防ヒーターによる方法



処置2 通水による方法 (リモコンがある場合のみ)

1 リモコンの運転スイッチ「切」にする

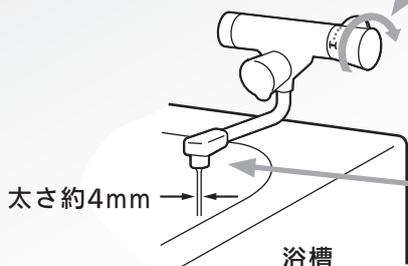
2 ガス栓を閉める



3 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にする

4 お風呂の給湯栓を開き、少量の水を流したままにする

少量の水とは…1分間に約400cc、太さ約4mm



5 約30分後、流れる量を確認する

流量が不安定になっている場合があります

- 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- 結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態でご使用しますが給湯栓から水を出さないようお願いしていますが(☞P8)凍結予防の処置の場合は問題ありません。
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P26の手順で水抜きをおこなってください。

凍結してお湯(水)が出ないとき

リモコンがない場合 自然に解凍するまで待ってください

リモコンがある場合 以下の処置をしてください

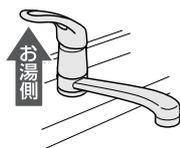
■リモコンの運転スイッチを「切」にする

- 「入」にしていると燃焼する場合があります。
- 気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

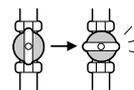
■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする

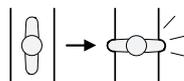
2 台所などの給湯栓を少し開けておく



3 ガス栓を閉める



4 給水元栓を回してみる(閉めてみる)



■給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。(床面などがぬれないように処置をする)

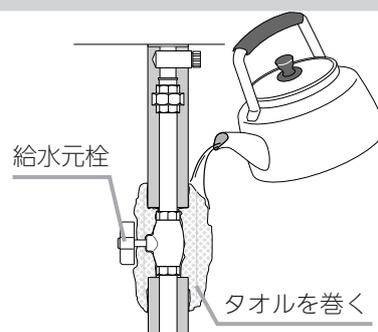
注意

- 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
- 機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。
- ガス栓とまちがえないように注意してください。

- 3) 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

■給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。



必要
な
と
き

- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。
- 給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

長期間使用しないとき(水抜きの方法)

注意

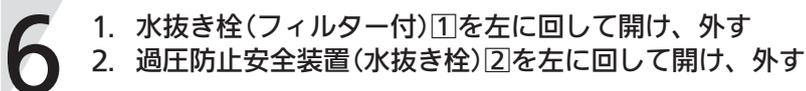
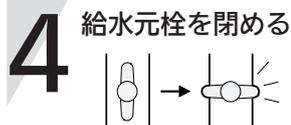
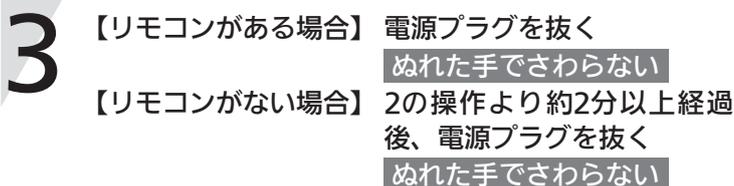
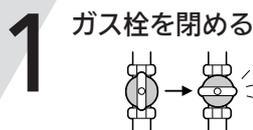


機器の水抜きをする場合、しばらく機器を使用しないままにして、機器が冷えてからおこなう

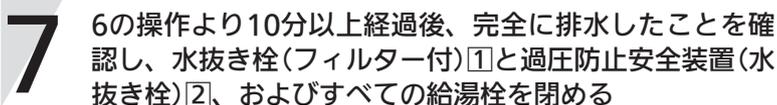
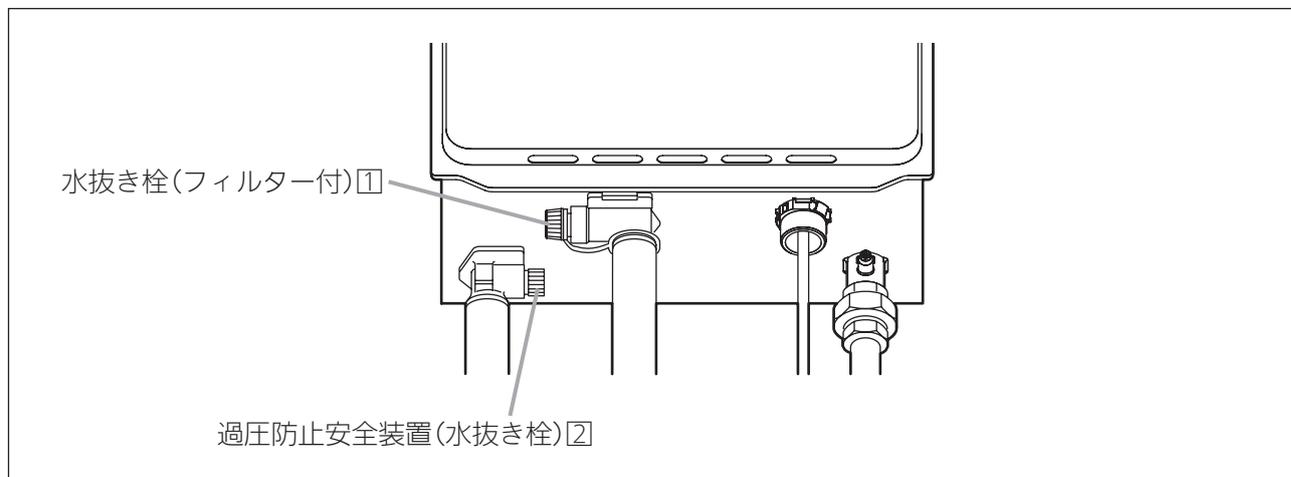
やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

準備

水抜き栓などからお湯または水が約0.4L以上(配管・設置条件によって量が異なります)出ますので、容器などで排水を受けてください



※ゆるめるだけでは十分に水が抜けません。必ず取り外してください。水抜き栓はくさいように注意してください。



※排水途中で排水が一時的に止まっても、しばらくするとまた排水が始まります。必ず10分以上待ってください。

水抜き後の再使用のとき

1. 水抜き栓(フィルター付)・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. 家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。

日常の点検・お手入れのしかた-1

注意



機器の点検・お手入れをする場合、運転スイッチ「切」にし(リモコンがない場合は電源プラグを抜き)、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検(定期的)

チェック

機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック

- 機器外装に異常な変色はないか？
- 機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？
- 運転中に機器から異常音が聞こえないか？
- 機器・配管から水漏れはないか？

➡ 現象があった場合は、販売店または、弊社窓口へ連絡する。

チェック

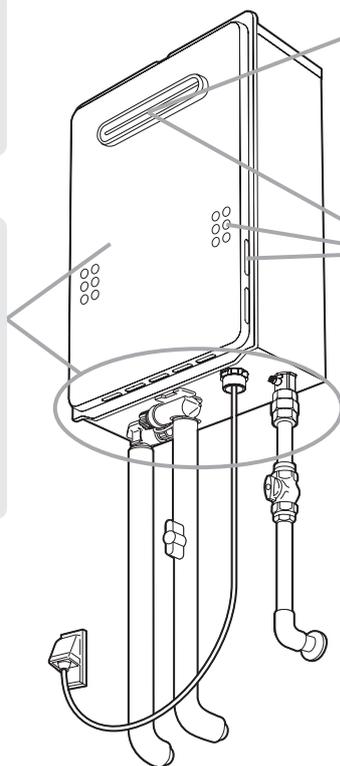
排気口にススがついていないか？

➡ ついていたら、販売店または、弊社窓口へ連絡する。

チェック

排気口・給気口がホコリなどでふさがっていないか？

➡ ふさがっている場合は、掃除する。



日常の点検・お手入れのしかた-2

お手入れ(定期的)

● 機器本体 ●

- 機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふき取ってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
- 海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

● リモコン ●

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

お願い	リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない	お願い	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない、故意に水をかけない
変形する場合があります。		炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。防水型のリモコンでも、多量の水は故障の原因になります。	

● 水抜き栓のフィルター ●

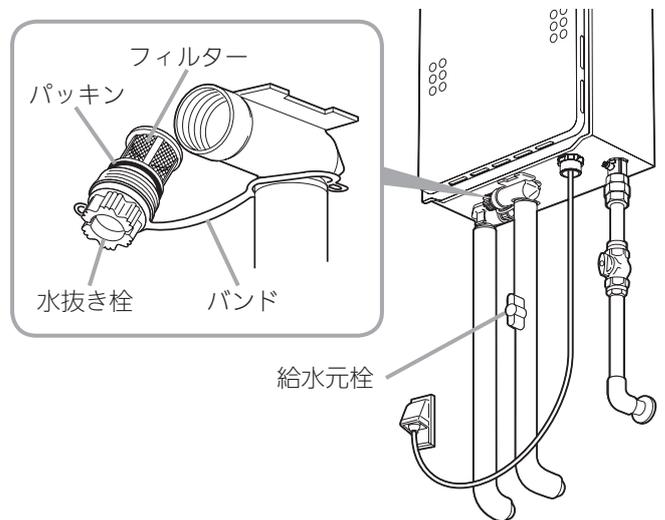
水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」または、電源プラグを抜いて機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

※水抜き栓からお湯(水)が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を左に回して外す。(※1)
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(※2)
6. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

(※1) このとき水(湯)が出るので注意してください。
(※2) 水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターのパッキンをなくさないように注意してください。



● 定期点検のおすすめ(有料) ●

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

あんしん点検について

機器の長期間ご使用時の「あんしん点検」(有料)のおすすめ

お買い上げいただいた製品は、長期間使用すると、経年劣化によって安全上支障が生じお客さまに危害を及ぼすおそれがあります。

本製品は、使用期間の目安として「設計上の標準使用期間」を設けています。「設計上の標準使用期間」を超えてのご使用は、経年劣化による事故発生の危険度が高くなりますので、継続して使用される場合は、安全確保のために「あんしん点検」(有料)を受けてください。

● あんしん点検について ●

あんしん点検は、ノーリツまたはノーリツが委託した事業者が行います。

【点検お知らせ機能搭載について】

一般的な使用で10年相当使用すると、点検時期になったことをお知らせします。(P33)

【あんしん点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受検していただく有料の点検です。
- ・点検基準は、消費生活用製品安全法省令に定められた法定点検の基準を参考に、当社で設定しています。
- ・あんしん点検の結果は、点検結果表にてお知らせします。
- ・点検の結果、不適合となった場合には可能な限りの選択肢をお知らせします。この場合、整備(修理を含む)を行って使用を継続するかどうかはお客さまの判断となります。
※製品の修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、P34をご覧ください。
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。

【あんしん点検の料金について】

点検料金は、お客さまにご負担いただきます。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用(有料)が発生いたします。点検料金は技術料、出張料などを合計した金額となります。

なお、あんしん点検の料金設定の基準やサポート拠点については、下記のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.noritz.co.jp/product/aftersupport/hosyu.html>

● 点検の時期について ●

本製品は、設計上の標準使用期間^{*}を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は無料修理保証書を参照願います)。

● お客さま情報の登録について ●

製品安全に関する情報や点検に関する情報を提供させていただくために、お客さま情報を登録されることをおすすめします。

同梱の所有者票の返信もしくはインターネットにて、お客さま情報の登録ができます。

ご登録いただいたお客さま情報は、個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、任意点検やリコール等の製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。

インターネットでの登録は、右記のアドレスへアクセスしてください。 <https://reg.noritz.co.jp/nr/>

故障・異常かな？と思ったら-1

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
給湯栓を開いてもお湯が出てこないお湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
	断水している。	復旧を待つ。
	給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
	ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	ガス事業者に連絡を。
	LPガスの場合、ガスがなくなっている。	他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者に連絡を。
	水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	☞P28
	凍結している。	☞P25
	【リモコンがある場合】 運転スイッチ「切」になっている。	運転スイッチ「入」に。
	夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
【リモコンがない場合】 何らかの理由で、不具合が起きている。	いったん給湯栓を閉め、上記の項目をそれぞれ確認し、処置をおこなう。その後、再度給湯栓を開いてお湯が出れば正常です。それでもお湯が出ない場合は、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。	
お湯が出てくるまで時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
低温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。	給水元栓を全開に。
	【リモコンがある場合】 給湯温度の設定が合っていない。	☞P16
	夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	給湯栓をもっと開いて使用する。
	少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	もう少し給湯栓を開いて使用する。 異常ではありません。
高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていない。	ガス栓を全開に。
	【リモコンがある場合】 給湯温度の設定が合っていない。	☞P16
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。	異常ではありません。
給湯栓を絞ると水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約2.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
お湯・シャワー	給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替。☞P17
	お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。
	給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりお湯はりをすると、お湯の量が減る場合があります。また、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりいったん止まる場合があります。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量に変化するものがあります。	異常ではありません。 いずれもしばらくすると安定します。
お風呂	設定したお湯はり湯量より、多くお湯はりされてしまう	残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。	異常ではありません。
	設定したお湯はり湯量より、少なくお湯はりされてしまう	お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。	異常ではありません。
	設定したお湯はり温度にならない	前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。	異常ではありません。
	設定した湯量までお湯はりしてもお湯はりブザーが鳴らない/鳴るタイミングがずれている	次のような場合は、お湯はりブザーは鳴りません。 ・お湯はり中に、台所リモコンで優先を切り替えるため運転スイッチを「切」「入」した。 ・お湯はり湯量を「990L」に設定している。	☞P18
		設定した湯量分お湯が連続して出ると、お湯はりブザーが鳴るしくみになっています。 お湯はり中に台所やシャワーでお湯を使うと、設定した湯量になる前にお湯はりブザーが鳴ります。 サーモスタット付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるため、設定したお湯はり湯量より水の分だけ多いところでお湯はりブザーが鳴ります。	異常ではありません。 異常ではありません。
リモコン	運転ランプが点灯しない	停電している。 電源プラグが抜けている。	復旧を待つ。 電源プラグの確認を。
	停電後または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合があります。	給湯温度を設定しなおす。☞P16
	表示の節電の状態にならない	表示の節電をしない設定になっている。 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。	☞P22 異常ではありません。
	リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分たつと画面表示が消えます。	お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
	スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしない(例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに、切れていない など...	表示の節電中は、1回押すと表示の節電を解除し、もう1回押すとそのスイッチの機能がはたらくスイッチと、1回押すだけでそのスイッチの機能がはたらくスイッチがあります。(運転スイッチ「入」「切」は、運転ランプの点灯・消灯で確認してください)	☞P13

故障・異常かな？と思ったら-2

(つづき)

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
リモコン	リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	リモコンの表面には、出荷時に保護シート(表面に傷などがつかないようにするためのもの)が貼ってあります。この保護シートは、はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。 保護シートをはがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。	気になる場合は保護シートをはがす。
	寒い日に排気口から湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。	異常ではありません。
機器全般	運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。 断水している。 給湯栓が充分開いていない。 ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。 LPガスの場合、ガスがなくなっている。	ガス栓・給水元栓を全開に。 復旧を待つ。 給湯栓を充分に開ける。 ガス事業者に連絡を。
	運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする	再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	異常ではありません。
	過圧防止安全装置(水抜き栓)から、お湯(水)が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置(水抜き栓)から水滴が落ちることがあります。	異常ではありません。
	水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。	浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。

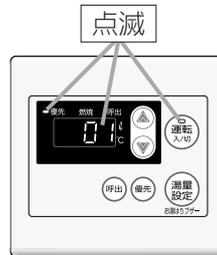


故障表示が出ているときは

不具合が生じたとき、リモコンの表示画面に故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。



<台所リモコン>



<浴室リモコン>

お客さまで対処できるもの

故障表示	原因	処置
01	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
11	点火エラーが生じたため	運転スイッチ「切」にし、下記の※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチ「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。

※「11」表示時の確認事項

- ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、ガス事業者に連絡する。
- LPガスがなくなっていたら(他のガス器具が使用できなかったら)、ガス事業者に連絡する。

以下の場合、販売店または弊社窓口にご連絡ください

故障表示	原因	処置
88	長期にわたり、機器を使用した場合にお知らせします(故障ではありません)	一般的な使用で10年相当使用されたため 点検お知らせ機能 がはたらきました。 使用はできますが、安全のため点検(有料)を依頼してください。 依頼先：0120-026-884(受付時間/365日 8:00~21:00)
90 99	本体の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。

- 上記以外の表示が出るとき
- 上記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
- その他、わからないとき

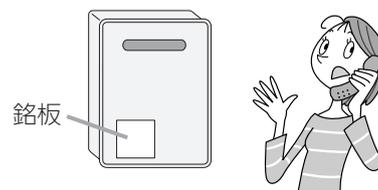
アフターサービスについて

サービスを依頼される時

P30～33の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

型式名 …………… GQ-1639WE (銘板をご覧ください)
お買い上げ日 …………… 保証書をご覧ください
異常の状況 …………… 故障表示など、できるだけ詳しく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。(工事店にご相談ください)

● 修理料金のしくみ ●

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** などで構成されています。

技術料: 製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。
部品代: 修理に使用した部品代金です。
出張料: 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。

保証について

この取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年(BL認定品は10年)です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設される時は、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、弊社窓口にご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設される時は、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

BL認定品について

BL認定品には、機器の正面にBLマーク  を表示しています。

BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

● 16号/仕様表

型 式 名	GQ-1639WE	
設 置 方 式	屋外設置形	
水 圧	使用水圧 <MPa>	0.1~1.0(1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5(約1.5~5.0kgf/cm ²)>
	作動水圧 <kPa>	15(0.15kgf/cm ²)
最低作動流量 <L/分>	2.5	
外 形 寸 法 <mm>	高さ520×幅350×奥行170	
質 量 (本 体) <kg>	13.5	
接 続	給 湯・給 水	R1/2
	ガ ス	R1/2
電 源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(50/60Hz) <W>	31/31	
	待機時消費電力	1.4
	凍結予防ヒーター	125

● 16号/能力表

使 用 ガ ス	1時間当たりのガス消費量(最大消費量) <kW>	出湯能力(最大時) <L/分>		
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都 市 ガ ス	13A	33.4	16	10
	12A	31.1	15	9.5
L P ガ ス	33.4	16	10	

初期設定一覧

リモコンがある場合

項目	初期設定
リモコン操作音	鳴らす
給湯温度	40℃
表示の節電	【台所リモコン】31(する) 【浴室リモコン】on(する)

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口へ修理をご依頼ください。

お客さま	ご芳名	様	型 式 名	GQ-1639WE
	ご住所			
販売店	店名	扱 者 印		
	住所			
	電話番号			
お買い上げ日	平成 年 月 日			

〈保証対象部分・保証期間〉

- 保証対象部分：機器本体(リモコン含む)
- 保証期間：お買い上げ日より1年間(BL認定品は2年間)。但し、下記部品については別途以下の年数を保証いたします。
熱交換器・機器本体内の電装基板・・・5年間

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社窓口が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - 水道管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
 - 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - 業務用(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)でご使用になった場合。
 - 機器に表示してある以外の使用燃料・使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - 温泉水、井戸水、地下水を給水したことにより起因する不具合。
 - 排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者 **株式会社ノーリツ** 神戸市中央区江戸町 93 番地

■お客さまへ

- この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理につきましては、取扱説明書の「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

修理・点検・商品についての
お問い合わせは・・・

株式会社ノーリツ
コンタクトセンター

通話料金無料

0120-911-026

携帯電話からのお問い合わせは・・・ 0570-064-910 (通話料がかかります)

コンタクトセンターにおかけいただくと音声ガイダンスが流れますので、お問い合わせの内容によって番号をお選びください。

① 修理の受付・故障に関するお問い合わせ

■修理受付センター

365日24時間 修理受付
※修理訪問は日中、地域により休日有り
FAX 078-928-4831

② 有償点検・所有者情報に関するお問い合わせ

■点検センター

【受付時間】※土日祝日、夏期休暇、年末年始を除く
〈平日〉9:00~17:30

③ 商品に関するお問い合わせ・その他

■お客さま相談センター

【受付時間】※年末年始を除く
〈平日〉 9:00~18:00
〈土曜・日曜・祝日〉9:00~17:00
FAX 078-921-5656

リモコンの表示画面に「88」または「F88」が点滅する場合は

専用窓口 0120-026-884 (365日 8:00~21:00)

個人情報の 取り扱いについて

■ご連絡いただいた個人情報はお問い合わせ対応に必要な範囲で使用し、当社規定により厳格に管理します。なお、個人を特定できない情報に加工し、ノーリツグループのサービス向上や製品開発等に利用させていただきます。 ■ご連絡いただいた個人情報に誤りがある場合、当社からご連絡できない場合があります。 ■ご連絡いただいた個人情報は、以下の場合を除き、第三者に開示・提供致しません。(1)修理や各種ご案内・お問い合わせ対応のために当社関係会社や販売店等へ連絡する場合(2)機密保持契約を締結した外部業者に業務を委託する場合(3)法令等にもとづく場合 ■お客さまご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止等に関しては、弊社総務部 個人情報担当(TEL 078-391-3361 受付時間/平日9:00~17:00)にご連絡願います。